学びの多様化学校
藤岡市立日野小学校・日野中学校
保護者説明会

９月１９日（土）１０：００～
９月２５日（金）１８：３０ ～



藤岡市教育委員会

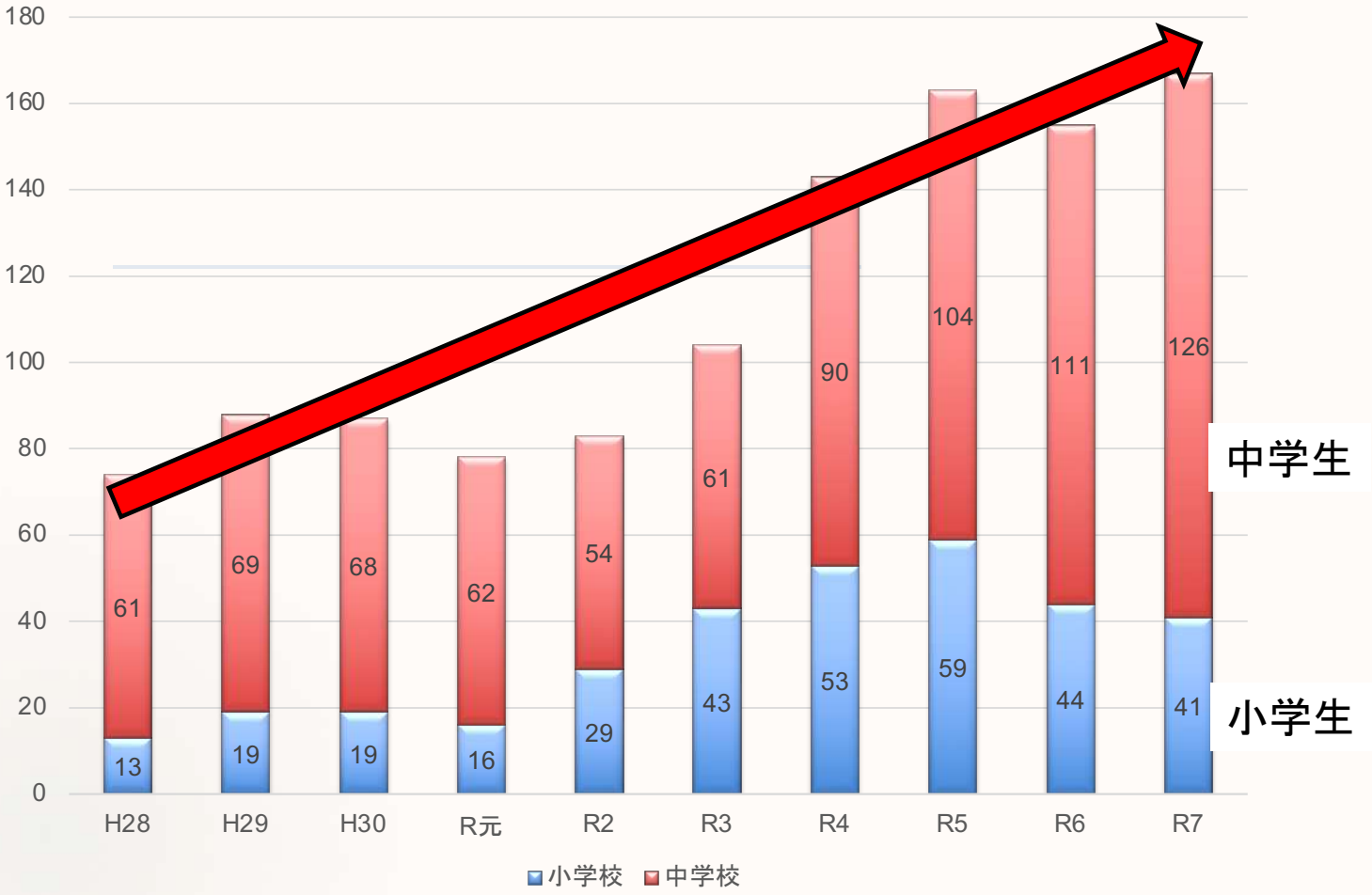
学校教育課

藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校
（学びの多様化学校）
保護者説明会

１　はじめに
２　学校概要
３　日野小・日野中の教育
４　今後の流れ・スケジュール
５　よくあるご質問
６　その他

本市不登校児童生徒数の推移



藤岡市の不登校の現状

中学校　126人

小学校　41人

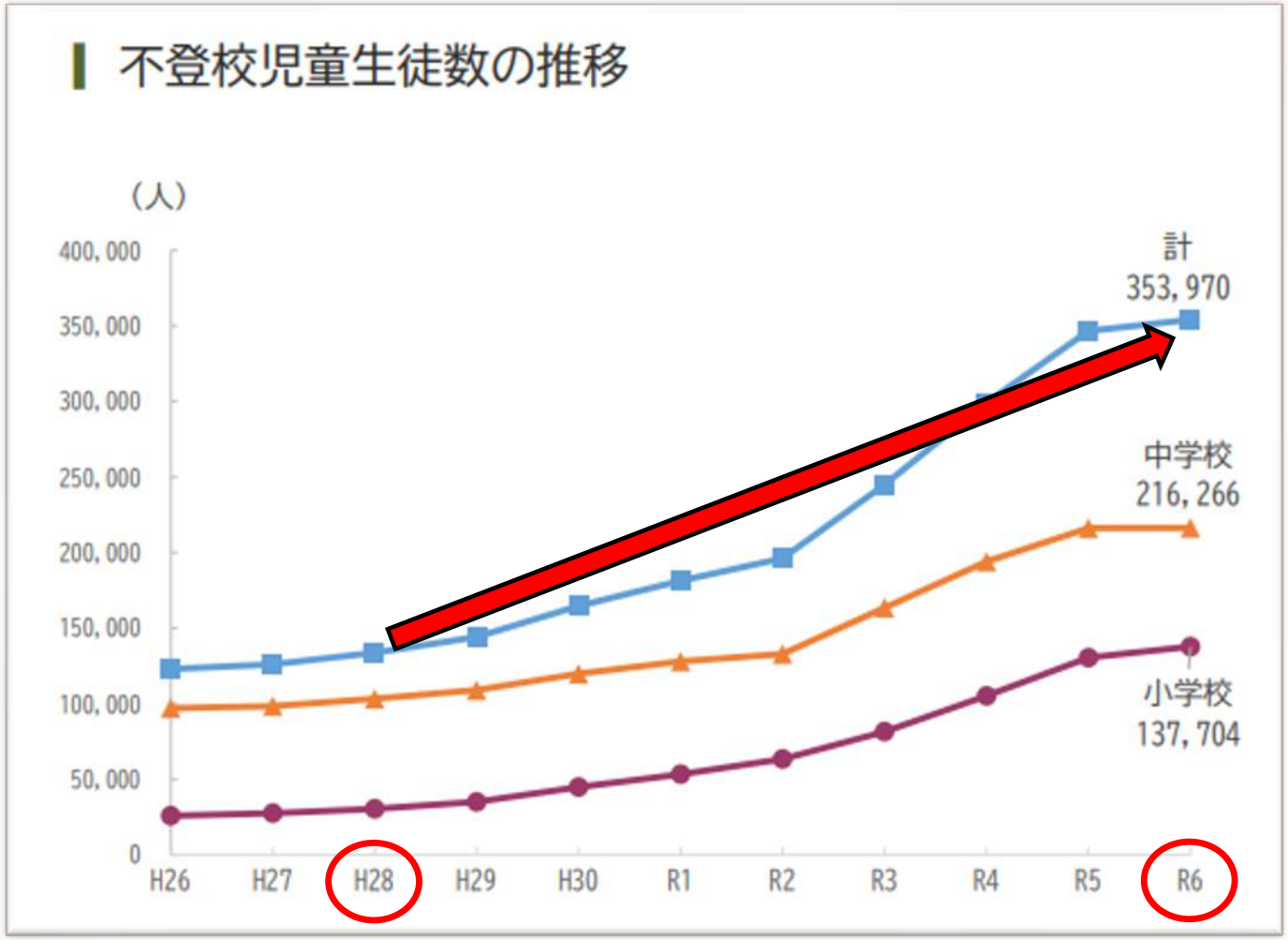
合　計　167人

10年間で約２.３倍

H28　74人

R７　167人

全国不登校児童生徒数の推移

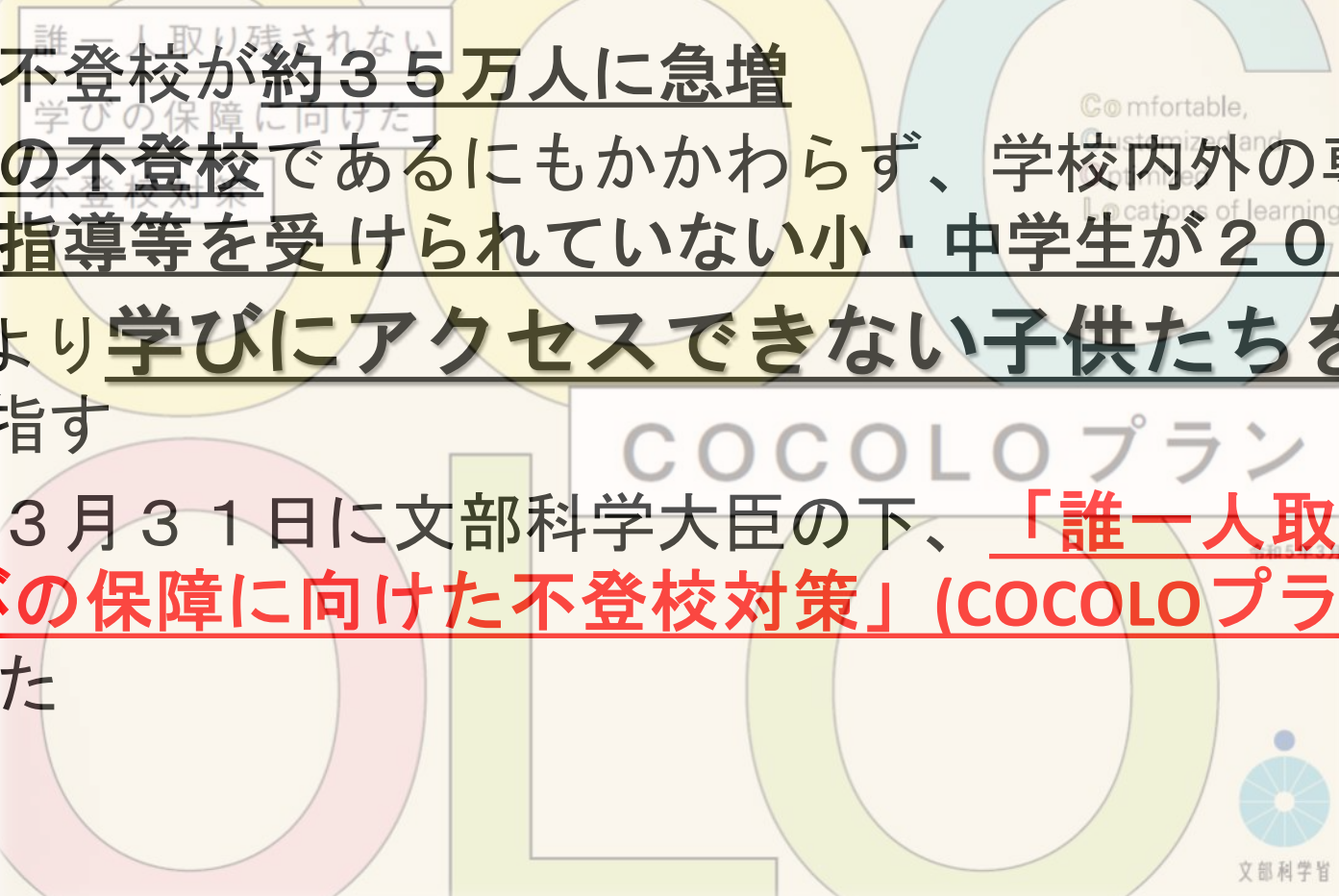


全国不登校児童生徒数の推移

- 小・中の不登校が**約３５万人に急増**
- **90日以上の不登校**であるにもかかわらず、学校内外の専門機関等で**相談・指導等を受 けられていない小・中学生が２０%存在する**

⇒不登校により**学びにアクセスできない子供たちをゼロ**にすることを目指す

- 令和５年３月３１日に文部科学大臣の下、**「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(COCOLOプラン）**を取りまとめた



不登校児童生徒の増えた要因

一つの理由に限定できるものではなく、子ども一人一人を取り巻く環境や社会状況に関係している

「無理して学校に行かなくてもいい」という意識

人間関係の悩み
・トラブル



無気力・不安
（精神的疲労）

学級・学校環境
への不適応

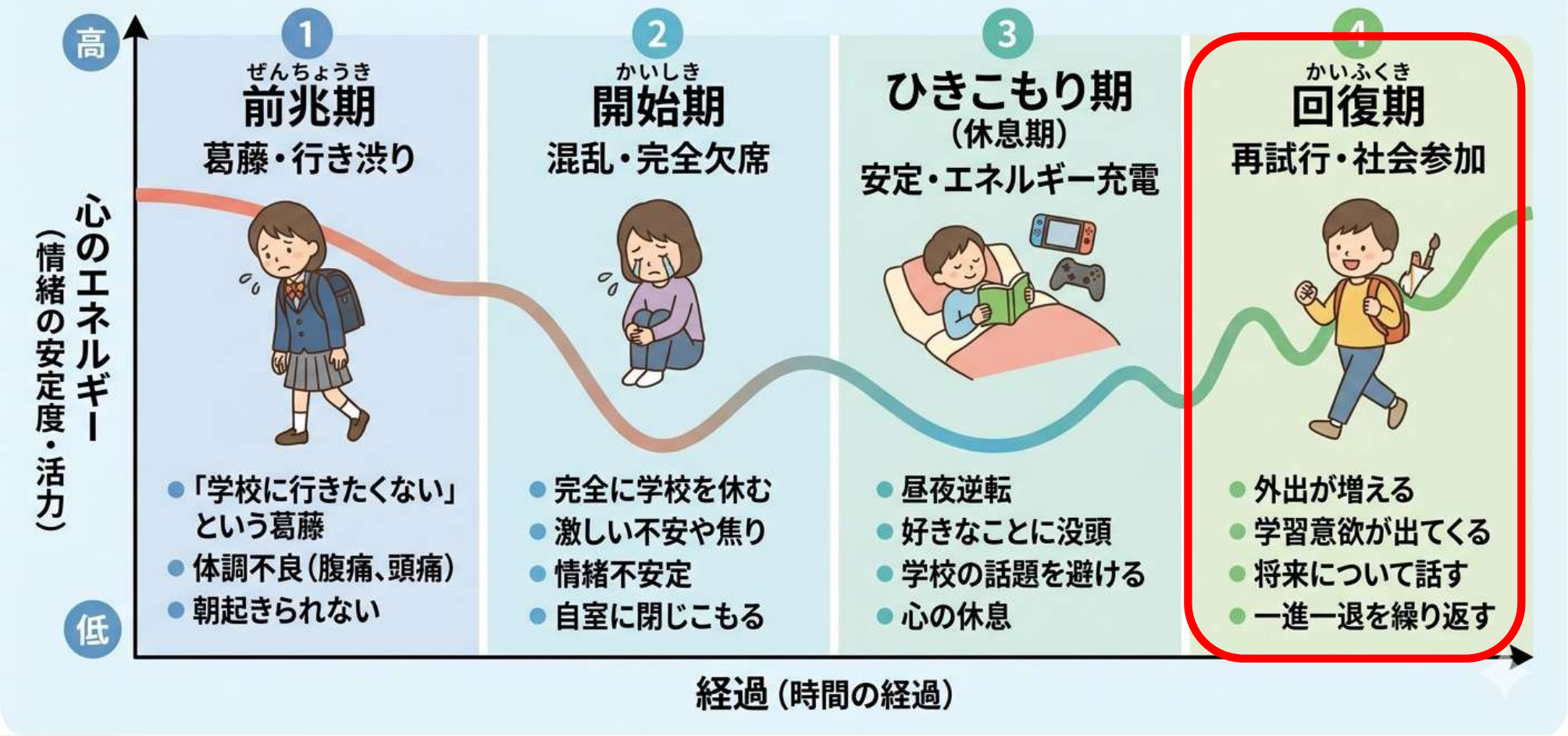
生活リズムの乱れ

学業の不振・
進路への不安

社会や家庭環境
の変化やストレス

「不登校は誰にでも起こりうる身近なもの」

不登校の経過と「心のエネルギー」グラフ



藤岡市がこれまで重ねてきた不登校支援

- 校内教育支援センター（各小中学校内）
- 教育支援センター 藤岡市にじの家
- スクールカウンセラー（SC）
- レインボーカフェ（保護者交流の場）
- スクールソーシャルワーカー（SSW）
- LINE相談・電話相談（保護者相談の場）

藤岡市がこれまで重ねてきた不登校支援

校内教育支援センター
（各小中学校内）

○校内教育支援センター支援員配置

【小学校】

- 藤岡第一小学校・藤岡第二小学校・神流小学校・
- 小野小学校・美土里小学校（５校）

【中学校】

- 東中学校・北中学校・小野中学校・西中学校・
- 鬼石中学校（５校）

藤岡市がこれまで重ねてきた不登校支援

校内教育支援センター（各小中学校内）

校内教育支援センターの様子





個別学習
スペース





先生との交流
学習スペース

藤岡市がこれまで重ねてきた不登校支援

校内教育支援センター
（各小中学校内）

教育支援センター
藤岡市にじの家

スクールカウンセラー
（SC）

レインボーカフェ
（保護者交流の場）

スクールソーシャル
ワーカー（SSW）

LINE相談・電話相談
（保護者相談の場）

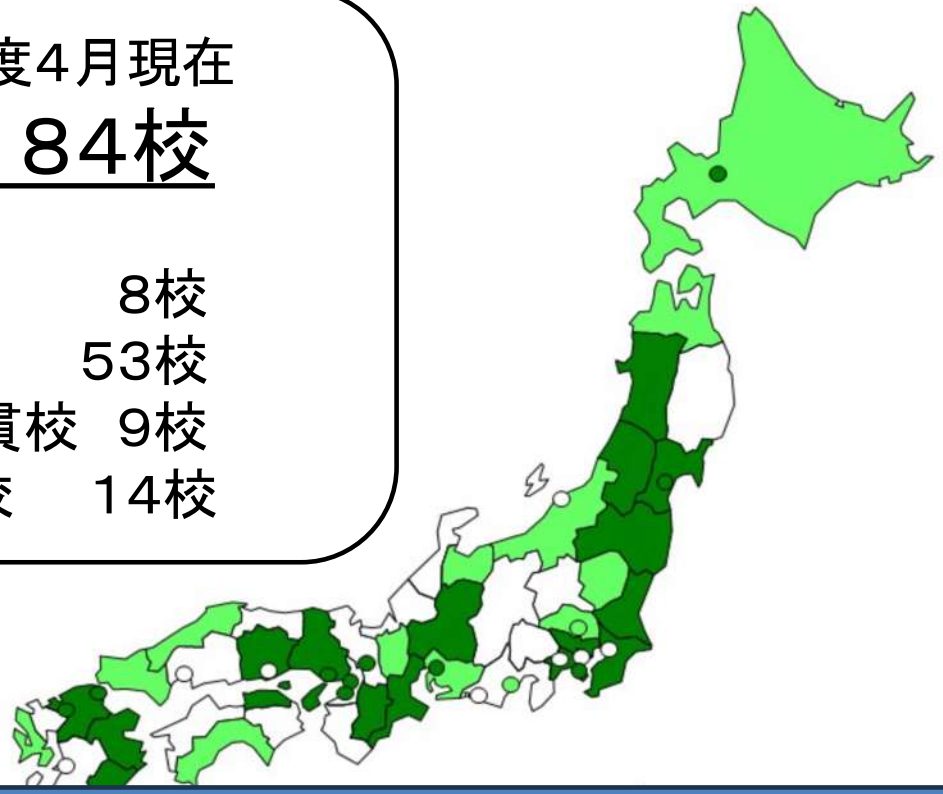
学びの多様化学校

全国の学びの多様化学校

令和8年度4月現在

全国　84校

小学校	8校
中学校	53校
小中一貫校	9校
高等学校	14校



中期目標：2027年度までにすべての都道府県・政令指定都市に少なくとも1校以上を設置
将来目標：全国で分教室型も含めて300校規模の設置

藤岡市が重ねてきたこれまでの検討

先進地の視察

全国の学びの多様化学校や先進自治体を視察。実際の効果や運営上の工夫を現地で詳しく学んしてきました。

教育課程の調査研究

本市独自となる特色ある教育課程・カリキュラムモデルの確立に向け、専門的な調査研究を積み重ねています。

新たな学びの場の検討

不登校等で支援が必要な子どもたちのために、豊かな自然環境を誇る「旧日野小学校」をフィールドにした新たな学校づくりを進めています。

日野小学校と平井小学校の統合

令和６年　日野小学校と平井小学校の統合説明会
「日野小学校の跡地を、不登校など支援が必要な子どもたちのために活用してほしい」

日野小学校跡地の活用

群馬県内初『学びの多様化学校』設置準備



藤岡に学びの多様化学校

不登校対応 県内初、来春開校へ

旧日野小校舎に小・中学校

学びの多様化学校の小学校と中学校が開設される旧日野小の校舎

不登校の児童生徒に配慮し教育課程を柔軟に編成する「学びの多様化学校」（ズーム）について、藤岡市が来年4月、旧日野小（同市金井）の校舎に開校することが24日、分かった。子どもの特性に合わせて時間割を特別に組める公立学校で、自然豊かな同市日野地区の特色を反映させた体験学習を充実させる。設置されれば県内で初めて。

国から本年度中に指定を受けられるように準備している。旧日野小校舎に学びの多様化学校の小学校と中学校を置く。名称は今後決める。

校舎は2015年に大規模改修され、今年3月まで使われていて、大がかりな工事は必要ない見込み。在校生が安心して過ごせるよう、既存の図書室を改装してフレイルームを開設。ソファやハンモック、カードゲームなどを設置する。

授業は地域の特性を生かし、住民の知恵を借りた畑や川での探究的な学びを実践する。義務教育で習得する基礎学力を定着させるため、学び直しにも力を入れる。起立性調節障害など朝起きるのが難しい症状にも対応できるよう始業時間を遅らせる配慮もできる。

受け入れる児童生徒は市内在住者で60人弱を想定。小学生は1、2年が各3人程度、3～6年が各5人程度、中学生は各学年10人程度までとする。市内遠方でも通えるようにスクールバスを運行する。不登校に悩む保護者らを対象に、夏ごろから説明会を始める。

教職員は通常の小中学校からの人事異動で配置する。人事交流で学びの多様化学校での経験を他校でも生かし、児童生徒の個性を生かす教育の推進につなげる。

市教委によると、昨年度に病気などを除き30日以上欠席した小学生は41人、中学生は126人と過去5年で2倍となった。岸仁博教育長は「義務教育の中で学びを途切れさせないことが大事だ。多様性を尊重する時代に、その子に合った教育課程をつくり、その子の得意なことを伸ばせるようにしたい」と話す。（関坂典生）

ズーム 学びの多様化学校　2005年に文科相の指定で設置が可能となり「不登校特例校」と呼ばれていたが、23年から「学びの多様化学校」とした。義務教育は国が全国一律で授業時間数を定めているが、子どもの体調や意欲に合わせた時間割が認められる。地元の小中学校に在籍して通うフリースクールとは異なり、転校の扱い。卒業すると、通常の小中学校卒業と同等と認められる。

文部科学省によると、全国で34都道府県に34校が設置されている。政令指定都市と各都道府県に1校以上を開校し、将来的に全国300校を目指す。

2026年6月25日
上毛新聞一面にて掲載

学びの多様化学校とは…

"不登校児童生徒の実態に配慮し、文部科学大臣の指定のもとで、通常の学校とは異なる**特別な教育課程**や授業時間を柔軟に編制することができる学校のこと"

この学校が目指すもの
「誰一人取り残さない教育」

○これまでの学校

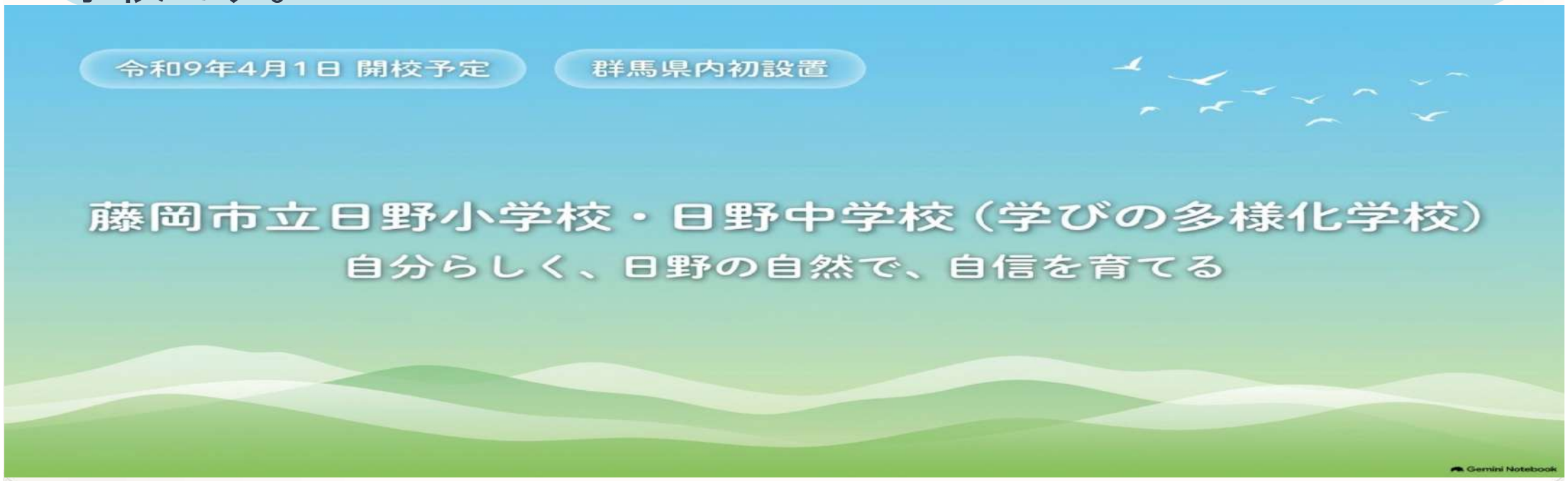
子どもたちが学校の仕組みや環境に合わせる

○ 学びの多様化学校

新たな選択肢

「学びたい！」という思いをもつ子どもたちに、
柔軟で最適な学びの環境を整える

子どもたち一人ひとりのペースや特性に合わせて、柔軟で安心できる学習環境を整え、子どもたちが「ここなら行けそう！」「楽しそう！」と思える、学校らしくない学校、誰もが主役になれる新しい学校です。



藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校
（学びの多様化学校）
保護者説明会

１　はじめに

２　学校概要

３　日野小・日野中の教育

４　今後の流れ・スケジュール

５　よくあるご質問

６　最後に

設置する学校の概要

項目	概要内容
開校年月日	令和９年４月１日開校
設置場所	群馬県藤岡市金井６５８（旧日野小学校 跡地）
学校区分	市が設置する「公立小中学校」（国の特例校指定） 併設型小中一貫校
卒業について	他の小中学校と同じ卒業証書を授与

対象となる児童生徒

1. 対象となる児童生徒
・藤岡市にお住まいの小中学生（小学1年生～中学3年生）
・年間30日以上の欠席があるなど、学校に行きづらい状態が続いている児童生徒

2. 大切にしていること（児童生徒とご家族の思い）
・児童生徒自身に「ここで学んでみたい」「自分のペースで学び直したい」「この学校に通ってみたい」という気持ちがあること
・保護者の方がその思いを理解し、温かく応援されていること

※　特別支援学級は設置しない

藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校
（学びの多様化学校）
保護者説明会

１　はじめに

２　学校概要

３　日野小・日野中の教育

４　今後の流れ・スケジュール

５　よくあるご質問

６　最後に

スローガン「自分らしく、日野の自然で、自信を育てる」



「安心の環境」 心と時間にゆとりを届ける

① 自己のペースを最優先

- **「登校 9:30／下校 15:00」**

登下校に十分なゆとりを確保

した独自の時間割

- **「柔軟な教育課程」**

年間　**1015時間**→**875時間**

(140時間減)

	小学校 45分授業	中学校 50分授業
朝の会	9:30～9:45	9:30～9:40
１校時	9:45～10:30	9:40～10:30
２校時	10:40～11:25	10:35～11:25
３校時	11:35～12:20	11:30～12:20
昼食・昼休み	12:20～13:05	12:20～13:05
４校時	13:05～13:50	13:05～13:55
５校時	14:00～14:45	14:00～14:50
終わりの会	14:45～15:00	14:50～15:00

「安心の環境」 主な時間割　小学校６年イメージ

	月	火	水	木	金
9:30～9:45	朝の会				
１校時 9:45～10:30	ひのでタイム	国語	ひのでタイム	国語	ひのでタイム
２校時 10:40～11:25	国語	算数	国語	算数	算数
３校時 11:35～12:20	体育	社会	外国語	理科	社会
12:20～13:05	昼食・昼休み				
４校時 13:05～13:50	理科	図工／音楽	体育／ 外国語	家庭	体育
５校時 14:00～14:45	みかぼタイム	道徳	みかぼタイム	学活	みかぼタイム
14:45～15:00	終わりの会				

９：３０登校
１５：００下校
小学校45分授業

「安心の環境」 主な時間割 中学校３年イメージ

	月	火	水	木	金
9:30～9:40	朝の会				
１校時 9:40～10:30	ひのでタイム	数学	ひのでタイム	国語	ひのでタイム
２校時 10:35～11:25	国語	英語	数学	英語	数学
３校時 11:30～12:20	理科	社会	保健体育	社会	理科
12:20～13:05	昼食・昼休み				
４校時 13:05～13:55	保健体育	技術・家庭	理科	音楽／美術	社会
５校時 14:00～14:50	みかぼタイム	道徳	みかぼタイム	学活	みかぼタイム
14:50～15:00	終わりの会				

９：３０登校
１５：００下校
中学校50分授業

「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

② 少人数指導

・個に応じた支援を意識した少人数指導

◯小学校

学年	１学級人数
１年	３名程度
２年	３名程度
３年	５名程度
４年	５名程度
５年	５名程度
６年	５名程度

◯中学校

学年	１学級人数
１年	１０名程度
２年	１０名程度
３年	１０名程度

「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

③ 安心できる居場所

- **校舎配置図**

◯学校らしくない学校

プレイルーム

（図書室）

個別学習室

アクティブルーム

相談室



「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

③ 安心できる居場所

・安心できる居場所の確保

例：プレイルーム（図書室）

のんびり過ごせる場所

自分の居場所が見つかる場所

１０００冊の漫画やみんなで一緒にできるカードゲームやボードゲーム



プレイルーム『山形県上山きらり学園』



「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

③ 安心できる居場所

・安心できる居場所の確保

例：個別学習室

一人で集中して勉強したい時に

使える仕切りのある学習ブース



個別学習室

「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

③ 安心できる居場所

- 安心できる居場所の確保

例：アクティブルーム

少し体を動かしたい時や発散したい時に活動できる場所

卓球やモルック



「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

④丁寧な寄り添い支援

- 相談しやすい環境

  相談室

  スクールカウンセラー

  スクールソーシャルワーカー

- 教育支援スタッフの手厚い支援

  個々に寄り添ったきめ細かな支援



相談室

「安心の環境」 心と環境にゆとりを届ける

⑤保護者も安心できる居場所

- 保護者同士のつながり・交流の場
- 情報交換や専門職員との学びの場

※学校・保護者・地域みんなで安心できる場所を作ります



「自信を育む」

特色のある学び① 学び直しの時間『ひのでタイム』

「わかった！」を積み重ね
未来への自信をつくる

１週間あたり３時間　年間105時間



在籍学年の学習内容はもちろん、どの学年からでもやり直し、自分のつまずいた場所から自分のペースで学習できる時間です。
得意な力は先取り学習で伸ばせます。

「自信を育む」

特色のある学び② 探究的な学び『みかぼタイム』

「日野の自然を教科書にして」

総合的な学習の時間を充実
１週間あたり３時間　年間105時間



生き物の飼育や農作物の栽培など、日野ならではの自然体験や地域交流を通じ、子供の興味に応じた「実の場」での学びを推進します。

藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校

（学びの多様化学校）

保護者説明会

１　はじめに

２　学校概要

３　日野小・日野中の教育

４　今後の流れ・スケジュール

５　よくあるご質問

６　最後に

今後の流れ・スケジュール

【現在】

旧日野小学校の
校舎整備・開校準備

説明会

9月19日(土)・25日(金)
保護者向け説明会を実施

体験会

10月と11月に２回
に分けて実施

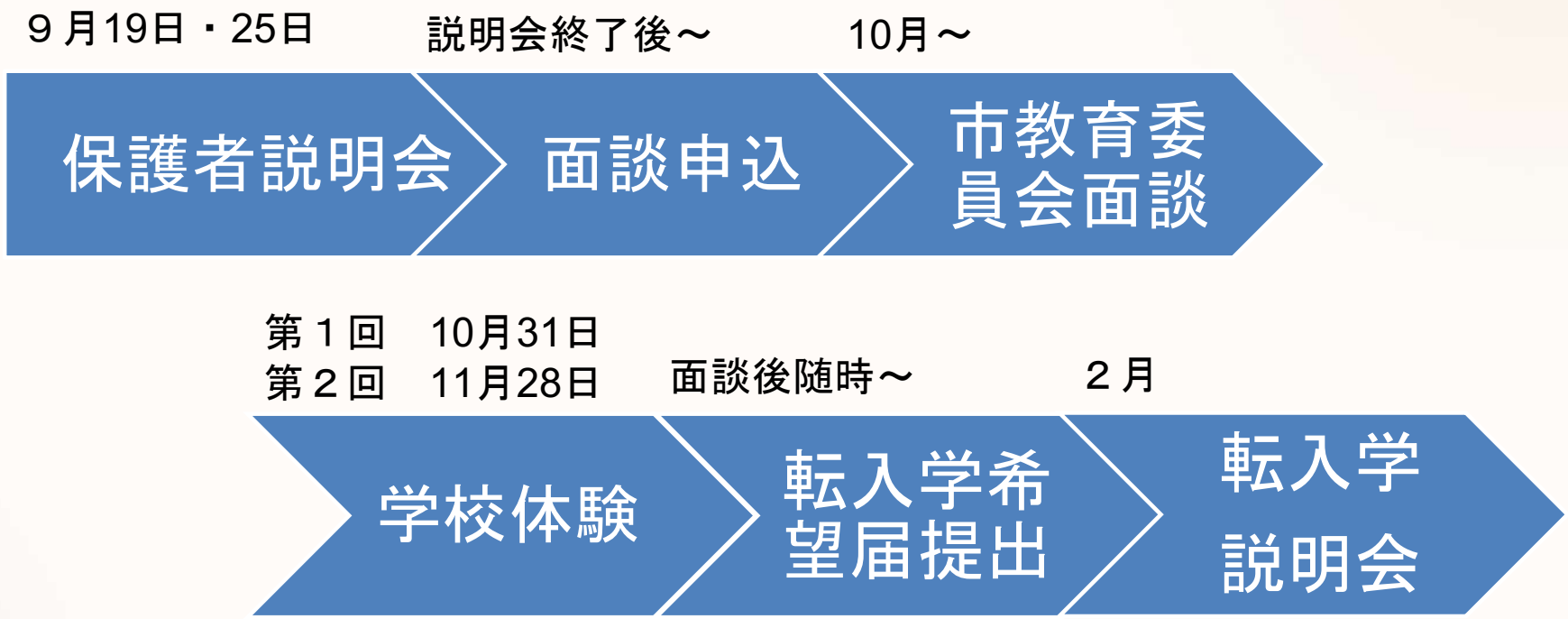
面談・転入学選考

教育委員会による面談・
選考審査会による最終認可

【令和９年４月】

学びの多様化学校
開校

転入学までの流れ


９月19日・25日
説明会終了後～
10月～
保護者説明会
面談申込
市教育委員会面談
第１回　10月31日
第２回　11月28日
面談後随時～
２月
学校体験
転入学希望届提出
転入学説明会

保護者説明会

期　日

❶令和8年9月19日(土)10:00～12:00

❷令和8年9月25日(金)18:30～20:30

説明内容

１　はじめに
２　学校概要
３　日野小・日野中の教育
４　今後の流れ・スケジュール
５　よくあるご質問
６　その他



面談申込

※　電話にて受付開始

受付開始

9月24日（木）9時～

対　象

藤岡市立日野小学校・日野中学校へ転入学を希望する児童生徒及び保護者
（転入学について検討されている方も含む）

会　場

藤岡市学習センター教育庁舎
３階会議室





面談申込

※　面談当日に２つの書類を持参



記入例

藤岡市教育委員会
学校教育課　宛

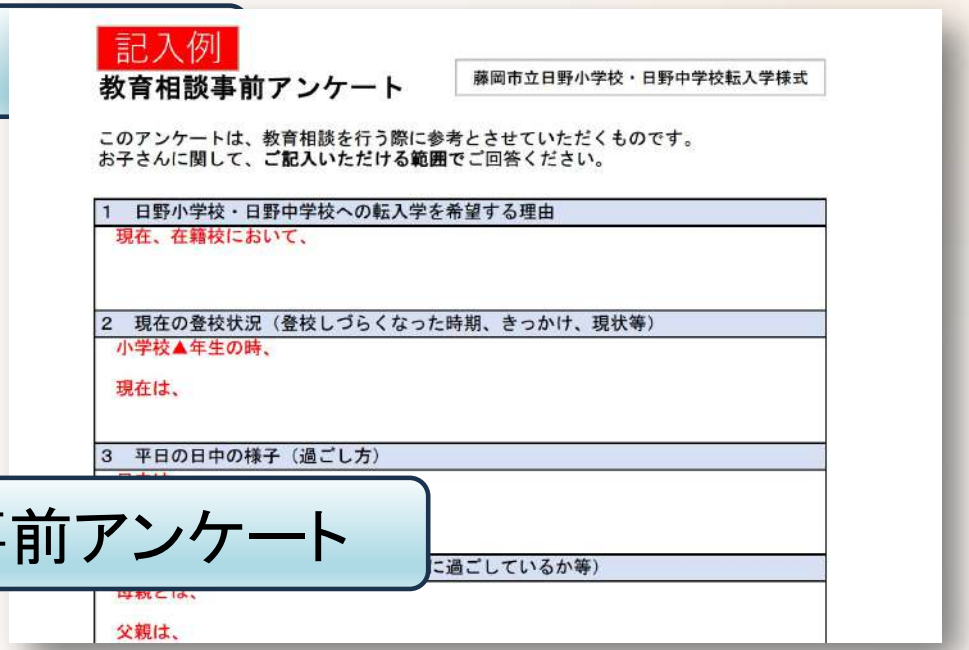
藤岡市立日野小学校・日野中学校転入学様式

申込日　令和８年●月●日

教育相談申込書

次のとおり教育相談を申し込みます。

お子さんの情報	ふりがな	ふじおか　みらい		
	お子さんの氏名	藤岡　未来	性別	女
	在籍校	藤岡市立●●小学校	学年	6
保護者	保護者			
	現住所	藤岡市藤岡１４８５		



記入例

教育相談事前アンケート

藤岡市立日野小学校・日野中学校転入学様式

このアンケートは、教育相談を行う際に参考とさせていただくものです。
お子さんに関して、ご記入いただける範囲でご回答ください。

1　日野小学校・日野中学校への転入学を希望する理由
現在、在籍校において、
2　現在の登校状況（登校しづらくなった時期、きっかけ、現状等）
小学校▲年生の時、 現在は、
3　平日の日中の様子（過ごし方）
に過ごしているか等）
父親は、

①教育相談申込書、②事前アンケート



市教育委員会面談

子どもが安心して学び、
前に進むための対話の時間

期　日

面談申込を受けて
10月から随時実施

会　場

藤岡市総合学習センター
教育庁舎３階会議室

面談の進め方

一人ひとりのペースに寄り添いながら、日野小・日野中で「分かった」「できた」を重ね、自信を育んでいけるかを教育委員会と一緒に丁寧にお話ししていきます。



学校体験会　※両日ともぜひ参加してください

期　日

第１回令和8年10月31日(土)
第２回令和8年11月28日(土)
両日とも10:00～12:00（9:30より受付）



会　場

旧日野小学校（藤岡市金井658）



学校体験会

日野小学校・日野中学校で行おうとしている教育活動の一部
『みかぼタイム』をイメージできるような活動です。

内　容

・体験授業は、全学年一斉に実施。

１日目	・学校説明	２日目	・学校見学
(10/31)	・みかぼタイム①	(11/28)	・みかぼタイム②



転入学希望届提出



記入例

藤岡市立日野小学校・日野中学校転入学様式

令和●年●●月●●日

（宛先）藤岡市教育委員会

藤岡市立日野小学校・日野中学校転入学希望届

次のとおり、転入学を希望します。

児童生徒氏名（自署）	ふりがな　ふじおか　みらい 藤岡　未来
生年月日	平成●●年●●月●●日
在籍校および学年	藤岡市立●●小学校　６年

在籍校または教育委員会に提出

↓

就学審査会を経て決定
結果を保護者に通知



転入学説明会

期　日

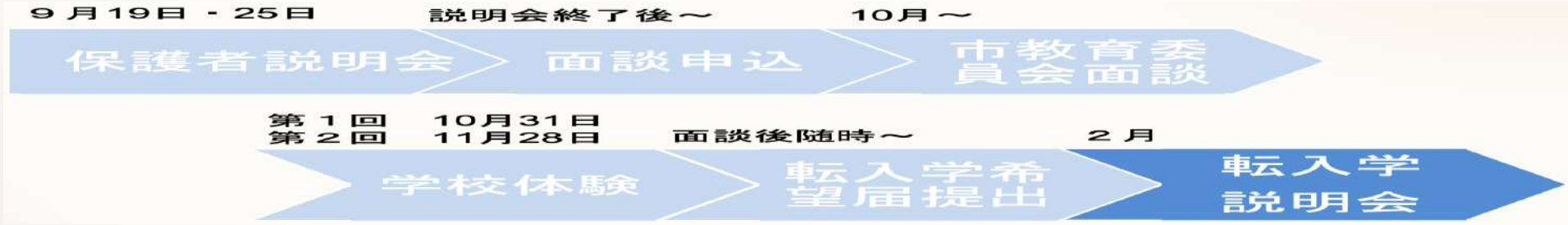
令和9年2月下旬頃

会　場

旧日野小学校（藤岡市金井658）

その他

児童生徒、保護者ともにご参加ください。
今後の転入学に関する説明や学校見学などを行います。



藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校
（学びの多様化学校）
保護者説明会

１　はじめに

２　学校概要

３　日野小・日野中の教育

４　今後の流れ・スケジュール

５　よくあるご質問

６　最後に

よくあるご質問

Q　通学方法は？

A　基本的には、自力登校や保護者送迎です。自宅からの距離や子供たちの心理的負担を考慮し、スクールバスの運行も検討しています。

Q　昼食はどうなりますか？

A　これまで同様、給食を提供します。家庭から持参したお弁当を食べることもできます。

よくあるご質問

Q　制服はありますか？

A　制服や体育着等の指定はありません。私服はもちろん、前籍校の制服や体育着でも構いません。

Q　転入学の方法は？

A　現在の学校や教育委員会、教育支援センターへ相談後、学校見学や体験通学で「通いたい・学びたい」意思を確認し、その子にとって最適な学びを決定します。

よくあるご質問

Q　年度途中での転入は認められますか？

A　受け入れる予定でいます。ただし、本人にとって最適な選択肢であるかを慎重に検討する必要があるため、学校体験や面談等を経て決定します。

Q　居住地の小中学校（今の学校）に戻りたくなった場合、転校や復帰はできますか？

A　学区の小中学校へ転入することは可能です。ただし、本人にとって何が最適であるか丁寧に相談し、最終的には、本人と保護者の意思を尊重します。

よくあるご質問

Q　修学旅行などの学校行事は実施しますか？

A　基本的に、学校行事はありません。修学旅行や体育祭などの学校行事については、開校後に子供たちと共に創り上げていくことになります。

Q　特別な費用は必要ですか。

A　公立の学校のため、授業料は必要ありません。他の学校と同様に、教材費や校外活動費等は負担していただくことになります。

よくあるご質問

Q　テストや通知票、成績評価は、一般の中学校とどのように違いがありますか。

A　日々の取り組みや成果物、振り返りや対話などを通して、その子なりの伸びや頑張りを評価します。なお、成績やテストが必要となる場合には、本人の希望や必要性に応じて適切に対応できるよう工夫していきます。

Q　卒業後の進路はどうなりますか？

A　公立・私立の高等学校（全日制・定時制・通信制）、専修・専門学校など、本人の希望に基づき、次のステップに向け寄り添いながら丁寧に支援します。

藤岡市立日野小学校

藤岡市立日野中学校

（学びの多様化学校）

保護者説明会

１　はじめに

２　学校概要

３　日野小・日野中の教育

４　今後の流れ・スケジュール

５　よくあるご質問

６　最後に

この学校で過ごすことを通して
『自分らしく　日野の自然で　自信を育てる』

子どもたちの安心できる居場所・新たな学校

をつくっていきます